

令和7年度の事業概況

日頃は、本協会の業務運営に格別の御支援を頂き、厚くお礼申し上げます。
この度、令和7年度の事業概況を取りまとめましたので、お知らせします。

愛知県内の景気は、緩やかな持ち直しの動きが見られるものの、物価高や人手不足、国際情勢の不安定化などにより、依然として予断を許さない状況が続いています。

金融環境に目を向けると、貸出金利が上昇を続ける中でも、金融機関の貸出残高は増加基調で推移しており、一定の資金需要が維持されています。一方、株式会社東京商工リサーチが公表する「全国企業倒産状況」によると、物価高や人手不足を要因とする企業倒産が目立ち、倒産件数は高止まりしています。

このような環境の下、本協会においては、米国関税措置や物価高に対応するために創設された環特補助（※）や、原材料価格の高騰、人手不足等の影響を受ける事業者に対して金融機関と協調して支援する協調支援型特別保証などの制度を活用し、金融支援に取り組みました。この結果、令和7年度の保証承諾額は5,839億円（前年度比111.8%）、保証債務残高は1兆9,508億円（前年同期比100.6%）となり、いずれも前年度実績を上回りました。なお、代位弁済額についても、倒産件数の増加に伴い、309億円（前年度比101.3%）と、僅かながら前年度実績を上回りました。

本協会では、県内の中小企業・小規模事業者が抱える課題の解決に向けて、金融機関や各支援機関等との連携を図りつつ、経営改善・再生支援等のための態勢整備を一層進めることで、金融支援と経営支援の強化に取り組んでいきます。

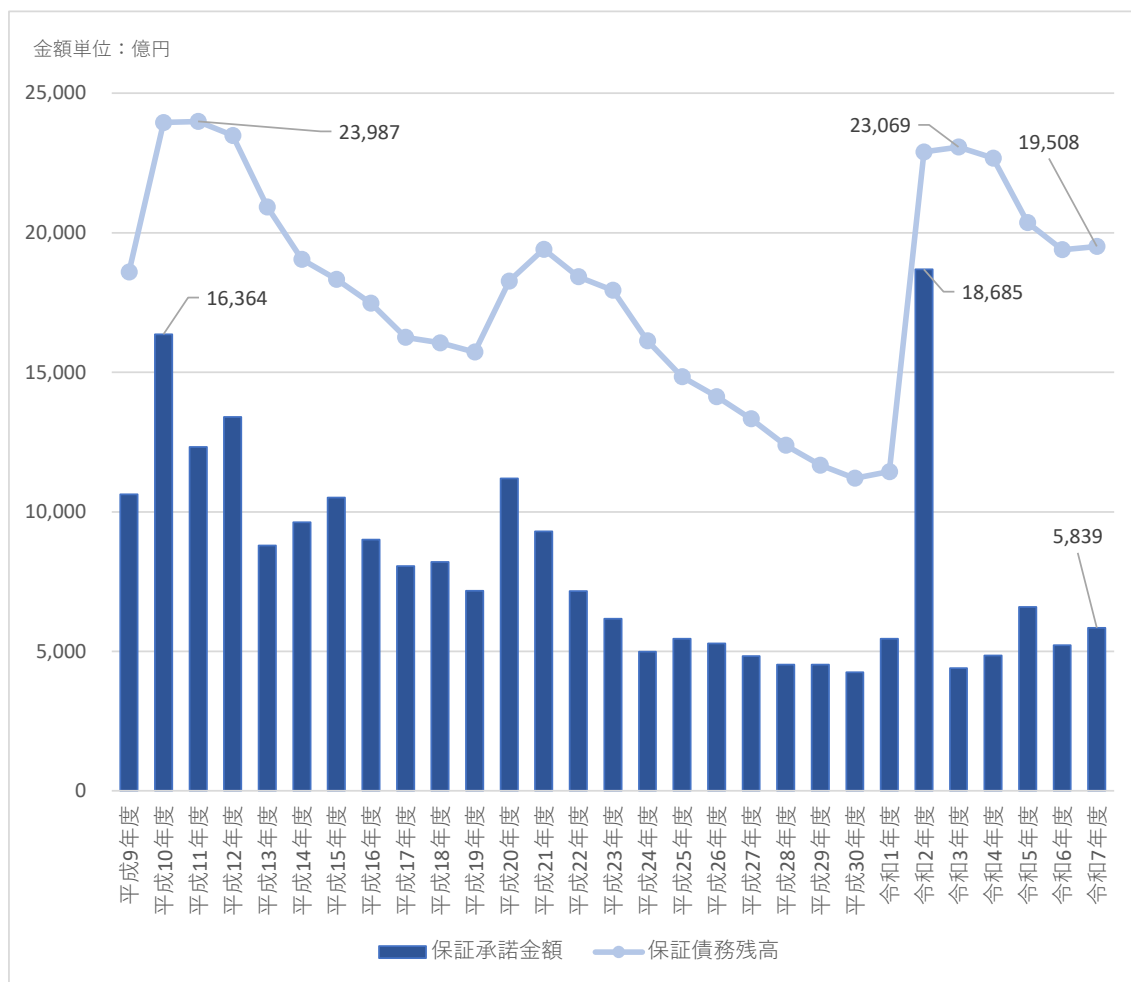
今後とも、「ともに挑戦し、ともに成長し、豊かな未来を創る」という理念の下、中小企業・小規模事業者と共に地域経済の発展に尽力していきますので、引き続き御支援いただきますよう、お願い申し上げます。

※経済環境適応資金・サポート資金【経済対策特別】「米国関税措置・物価高対応枠」

（単位 億円、%）

区 分	令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	金 額	前年度比	金 額	前年度比	金 額	前年度比	金 額	前年度比	金 額	前年度比
保証承諾額	4,395	23.5	4,855	110.5	6,594	135.8	5,222	79.2	5,839	111.8
保証債務残高	23,069	100.7	22,675	98.3	20,363	89.8	19,391	95.2	19,508	100.6
代位弁済額	107	93.1	173	162.0	253	146.0	305	120.5	309	101.3

保証承諾金額、保証債務残高の推移（平成9年度～令和7年度）



保証承諾金額の月別推移（令和7年度）

